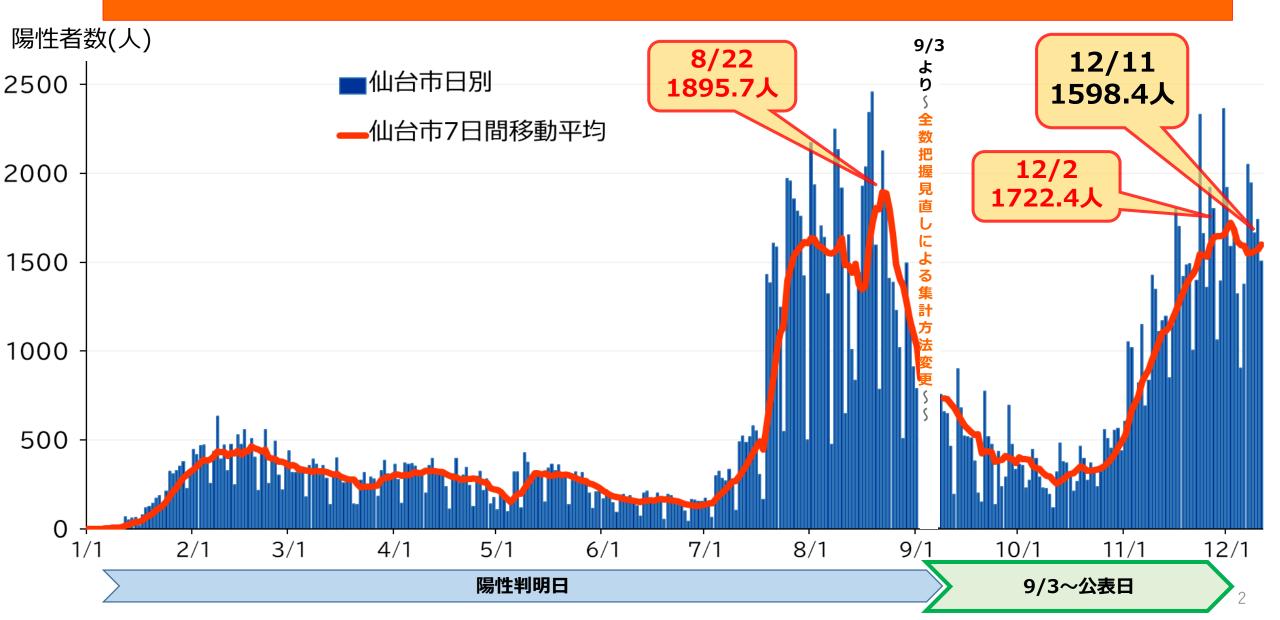
新型コロナウイルス感染症 仙台市 週報データ集

(令和4年12月5日~令和4年12月11日)

令和4年12月15日 仙台市感染制御地域支援チーム 仙台市保健所 図 1

仙台市新規陽性者数(公表日別) (令和4年1月1日~令和4年12月11日)



仙台市新規陽性者割合(年代別) 図2 (令和4年10月24日~令和4年12月11日) 0.5% 1.7% 0.8% 0.8% 1.2% 0.8% 1.2% 3.4%1.8% 100% 0.8%2.3% 3.4%1.8% 2.6%1.9% 3.8%².1% 3:2% 3.7% 4.3% 4.6% 5.6% 5.1% 90% 5.5% 6.1% 5.8% ■ 90歳以上 9.6% 11.5% 9.8% 10.7% 10.9% 10.2% 10.5% 80% ■ 80代 15.9% ■ 70代 70% 16.1% 17.6% 16.2% 16.5% 16.8% 16.0% 60代 60% 14.5% 14.1% 14.1% 50代 14.5% 15.7% 15.6% 15.9% 50% 40代 14.5% 14.8% 40% 14.1% 15.6% 30代 13.6% 13.4% 15.3% 20代 30% 21.7% 18.4% 17.1% 15.4% 16.2% ■ 10代 19.1% 14.1% 20% ■ 10歳未満 10% 15.7% 15.6% 14.8% 14.6% 15.0% 14.2% 12.7% 0% 10/24~10/30 10/31~11/6 11/7~11/13 11/14~11/20 11/21~11/27 11/28~12/4 12/5~12/11

n = 9,894

n = 11,478

n = 11,328

n = 7,781

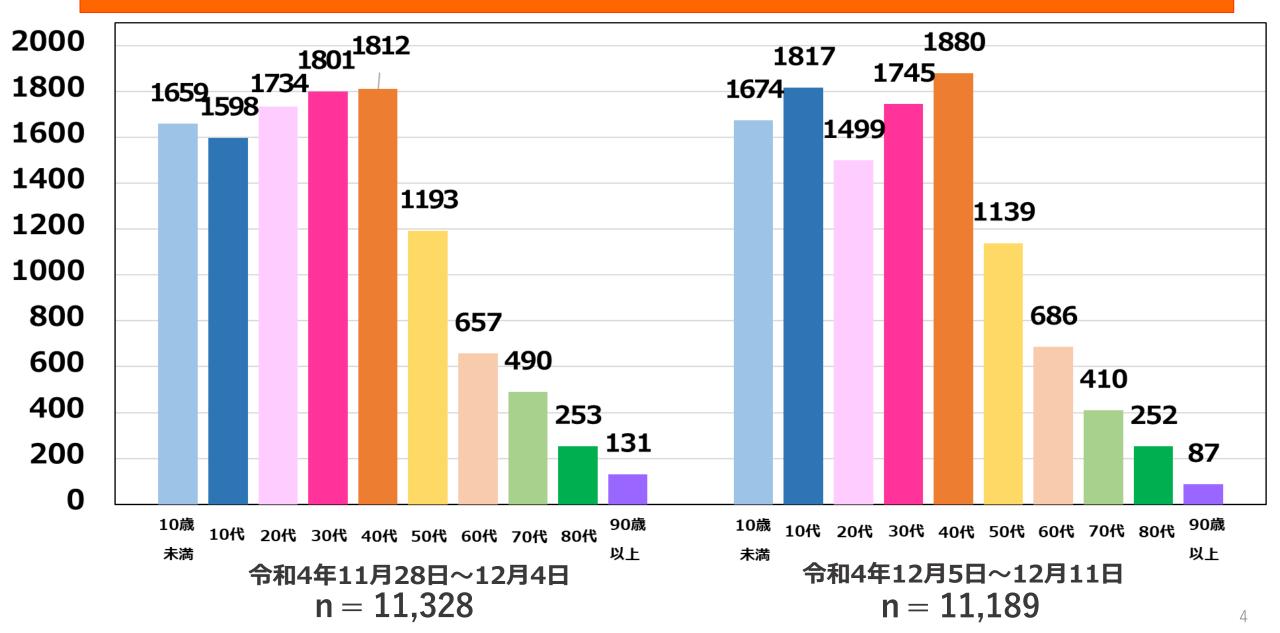
n = 3,199

n = 5,798

n = 11,189

図3

仙台市新規陽性者数(年代別) (令和4年11月28日~令和4年12月11日)



医療機関からの発生届出件数※(公表日別) (令和4年9月3日~令和4年12月11日)

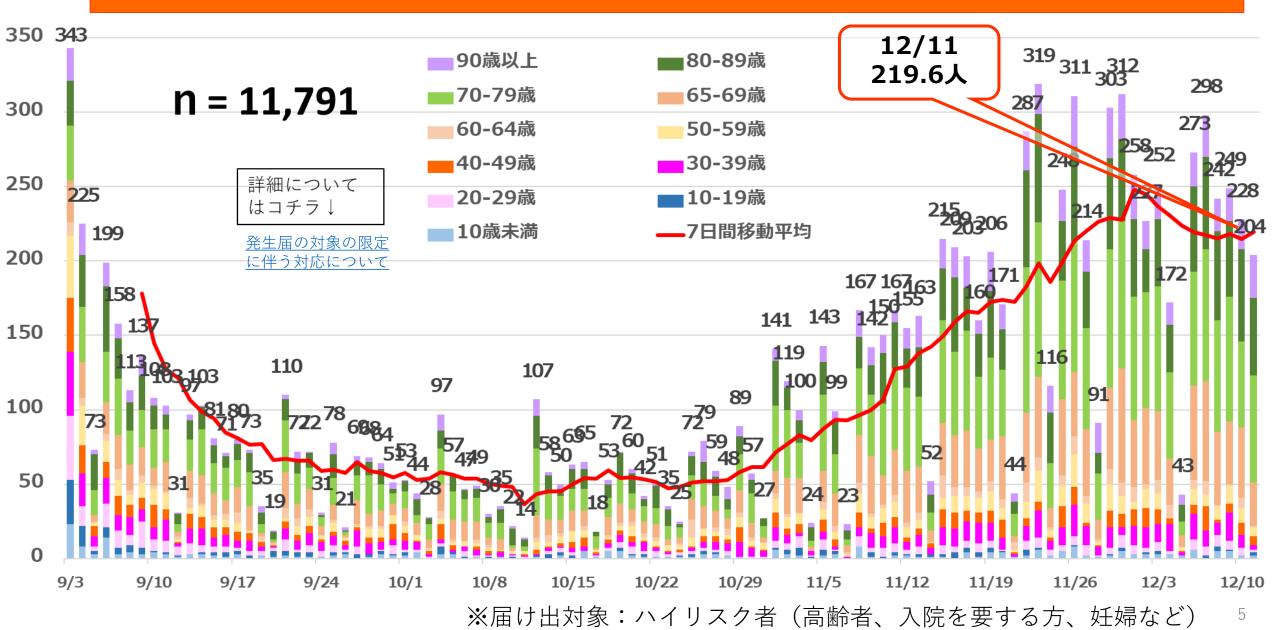


表1 宮城県の医療提供体制状況(令和4年12月14日公表)※宮城県記者発表資料より **<受入可能病床の使用状況>**

R4.12.14 10時	全県		仙台医療圏		その他医療圏	
	全入院者	うち重症者	全入院者	うち重症者	全入院者	うち重症者
使用病床数 (A)	374床	15床	273床	14床	101床	1床
受入可能病床数 (B)	441床	24床	304床	17床	137床	7床
使用率 (A/B)	84.8%	62.5%	89.8%	82.4%	73.7%	14.3%

※受入可能病床・・・対応人員や入退院の状況により実際に各医療機関が当日に受入可能な病床 **〈確保病床の使用状況〉**(令和4年12月14日 10時時点)

R4.12.14 10時	全県		仙台医療圏		その他医療圏	
	全入院者	うち重症者	全入院者	うち重症者	全入院者	うち重症者
使用病床数 (A)	374床	15床	273床	14床	101床	1床
確保病床数 (C)	610床	55床	404床	40床	206床	15床
使用率 (A/C)	61.3%	27.3%	67.6%	35.0%	49.0%	6.7%

※確保病床・・・各医療機関から報告のあった現時点で確保している病床

(令和4年12月14日 10時時点)

今週の仙台市感染状況のまとめ(令和4年12月15日)

- 9月2日より、全数把握の見直しにより、医療機関から保健所に提出される発生届が重症化リスク (高齢者、入院を要する方、妊婦など)のあるものに限定されました。 同時に、全医療機関より全陽性者数の報告を受けることとなりました。
- 仙台市の新規陽性者数(公表日別)は、非常に高い水準となっています。(図1) 新規陽性者数・割合(年代別)を見ると、40代が最も多く、10代が増加しています。 (図2)(図3)
- 実効再生産数は、12月15日時点で**1.03**となっています。
- ・ 医療機関からの発生届出件数は、「図4」のとおりです。発生届出件数・割合(年代別)は、 70代が一番多く、65歳以上の高齢者が約7割を占めています。(図4)
- 11/14~24に検体採取したゲノム解析94件の結果、BA.5系統が89件(そのうちBF.5系統(BA.5.2.1 系統の亜系統)が41件、BF.7系統(BA.5.2.1.7系統)が2件)、BA.2.75系統が1件、BN.1系統が2件、BQ.1系統が1件検出されています。